

- 問1 将軍と御家人の主従関係を示す状況として、将軍が御家人のもとの領地の支配を認めたり、手柄に応じて新たな領地を与えたりする行為を指す言葉として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
1. 朝廷から授けられる「官位」
 2. 幕府から直接支払われる「給与」
 3. 本領安堵や新恩給与などの「御恩」
 4. 軍役や番役を務める「奉公」
- 問2 1221年、朝廷の勢力を取り戻そうとして後鳥羽上皇が挙兵し、鎌倉幕府を倒そうとしたものの敗れた戦いを何というか。 (2023年 宮崎県公立入試 類似)
1. 承久の乱
 2. 壬申の乱
 3. 大塩の乱
 4. 応仁の乱
- 問3 鎌倉時代に成立した『平家物語』が、当時の人々、特に文字を十分に読むことができなかった庶民層にまで広く普及した背景には、どのような仕組みがありましたか。 (2021年 京都府公立入試 類似)
1. 寺子屋が普及し、子供たちが読み書きの練習用教材として書き写したため。
 2. 活版印刷の技術が導入され、安価な小型本が市場で大量に流通するようになったため。
 3. 琵琶法師と呼ばれる僧侶たちが、琵琶の音色に合わせて物語を口承で伝えたため。
 4. 鎌倉幕府が、武士の心得を教育するための教科書として全国の村々に配布したため。
- 問4 鎌倉時代、禅宗（臨済宗）が当時の武士階級に受け入れられた理由の一つに、修行の方法が彼らの気風に合っていたことが挙げられます。また、この宗派を伝えた僧侶は、当時の日本に新しい食文化をもたらしました。その僧侶が行った活動の背景として説明されているものはどれですか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
1. 幕府の命令により、大陸との貿易を円滑にするための通訳として茶の儀式を利用した。
 2. 宋での留学から帰国する際、禅の教えとともに茶の種を持ち帰り、その効能を説いた。
 3. 貴族の権威に対抗するため、和歌の技法を取り入れた新しい布教活動を確立した。
 4. 戦乱で疲弊した民衆を救うため、全国に茶屋を建設して休息の場を提供した。
- 問5 1297年に出された「元寇後に出されたきまり（永仁の徳政令）」において、御家人の生活を立て直すために定められた具体的な仕組みとして正しいものはどれですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)
1. 御家人に対して、戦功に応じた新しい領地を朝廷の権限によって強制的に割り当てる。
 2. 幕府が御家人の借金をすべて肩代わりし、代わりに全国の商人に新たな税を課す。
 3. 御家人が借金の担保として質に入れたり、売却したりした領地を、無償で取り戻させる。
 4. 領地の売買を完全に自由化し、実力のある者が土地を集積して農業生産力を高める。
- 問6 馬を用いた運送業者である馬借が活動するなど、中世の経済が変化していく中で出された「永仁の徳政令」の内容について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 京都府公立入試 類似)
1. 御家人が借金の担保として手放した領地を、無償で取り戻せるようにした
 2. 外国船の来航を禁止し、国内の運送業者による独占的な貿易を認めた
 3. 戦争のために必要な物資や労働力を、政府が強制的に動員できるようにした
 4. 全ての国民に対して、幕府が所有する土地を一律に分配し直した
- 問7 文永の役において、日本の武士が元軍の攻撃に対して当初苦戦を強いられた背景について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2021年 山口県公立入試 類似)
1. 名乗りを上げてから戦う一騎打ちの習慣があった日本に対し、元軍は集団戦法や火薬を用いた武器で攻撃したため
 2. 鎌倉幕府が恩賞を約束しなかったため、前線の武士たちの戦意が極めて低かったため
 3. 日本の武士は刀による接近戦のみを想定していたが、元軍は弓矢による遠距離攻撃を主体としていたため
 4. 元軍が日本独自の地形を熟知しており、山岳地帯を利用した待ち伏せ作戦を展開したため
- 問8 鎌倉時代に親鸞が説いた教えについて、その内容と背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 秋田県公立入試 類似)
1. 阿弥陀仏の救いを信じ、念仏を唱えることで誰でも救われると説き、農民を中心とする民衆に広く普及した。
 2. 「南無妙法蓮華経」という題目を唱えることで、国家の平穏と個人の救済を同時に実現しようとした。
 3. 学問や厳しい修行を積んだ者だけが救われると説き、主に京都の貴族層から厚い信仰を集めた。
 4. 座禅を組むことで自らの力で悟りを開くことを重視し、幕府の保護を受けて武士階級の間に広がった。
- 問9 2度にわたる元寇を退けたにもかかわらず、その後の鎌倉幕府が衰退に向かった政治・経済的な背景について、最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
1. 執権の北条氏が、戦いに貢献した武士へ優先的にキリスト教を布教しようとしたため反発を招いた
 2. 防衛戦であり敵の領土を獲得できなかったため、戦った武士に十分な恩賞を出すことができなかった
 3. 元との戦争に敗北したことで、日本全土がモンゴル帝国の直接支配下に入った
 4. 元軍が九州に居座り続けた結果、大宰府の機能が完全に停止してしまった
- 問10 鎌倉時代の1232年、3代執権の北条泰時が「御成敗式目（貞永式目）」を制定した主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)
1. 中国の律令をそのまま導入することで、天皇を中心とした中央集権的な国家体制を整えるため。
 2. 朝廷の権限を強め、天皇や公家が武士を統制するための新しい法律を確立するため。
 3. 承久の乱の後に増加した、地頭と領主の間などの領地をめぐる争いを、公平に裁判するため。
 4. 江戸幕府の基礎を固めるために、大名が勝手に城を修理したり婚姻を結んだりすることを禁じるため。
- 問11 鎌倉時代の社会制度において、地頭が行った活動の説明として最も適切なものはどれですか。 (2015年 岡山県公立入試 類似)
1. 備中鍬などの農具を普及させ、新田開発を積極的に進めた。
 2. 徳政令を求める土一揆を鎮めるため、村の自治組織を指導した。
 3. 荘園や公領の管理を行い、年貢の徴収や警察活動を担当した。
 4. 国ごとに置かれ、軍事や警察の職務を通じて国内の武士を統制した。
- 問12 江戸時代の統治の仕組みを解説した資料において、「江戸に置かれた中央政府が全国を支配し、各地の領主である大名が自分の領地を統治した」という記述があります。この文中の「江戸に置かれた中央政府」を指す言葉として正しいものを選びなさい。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 朝廷
 2. 幕府
 3. 五大老
 4. 院
- 問13 1232年（貞永元年）、鎌倉幕府の3代執権であった北条泰時が、御家人たちの間で増えていた土地の争いなどを公平に裁く基準を示すために制定した、日本で最初の武家独自の法律を何といいますか。 (2025年 静岡県公立入試 類似)
1. 公事方御定書
 2. 御成敗式目
 3. 大宝律令
 4. 憲法十七条